

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 主要地方道呉環状線 災害実施設計書作成に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	H30-Br-6	調査位置	広島県呉市焼山町地先	北緯	34° 17' 42.25"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	2019年 3月 14日 ~ 2019年 3月 15日	東経	132° 32' 16.19"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	T.P. 127.80m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	7.00m	地盤勾配	鉛直 90°	使用機種	試験機 KANO KR-150HA エンジン YANMAR製 NFD12
				ポンプ	KANO V5-P

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取番号	採取方法	室内位置試験	削孔月日	
												深度-N値図		N値	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量					自沈時の貫入量
1	127.25	0.55	礫混じり砂	砂礫	暗褐色					レンガ、雜材を含む盛土材。礫はφ10~60mmの亜角礫~角礫を呈する。有機成分を少量含む。	03/16 1.98	11	1.15	3	3	5	11	300				3/14
2	126.05	1.75			淡黄灰					花崗岩と花崗岩以外の礫を含む砂礫で砂分は粗粒砂。主に水つき堆積物に当たる。含礫はφ30~50mmサイズの角礫。		107	2.29	28	25	40	50	140				
3					淡黄灰					軟岩。強風化岩で一見、棒状コアを呈する部分でも指圧で粒子サイズに砕ける。深度3mまで弱い鉄分汚染色を呈す。		125	3.15	26	24	50	50	120				
4					灰 / 淡暗灰					中硬岩。コア長は主に10cm~20cm、MAX40cmからなる。硬質岩でハンマーによる打撃音は濁音~金属音		1500	3.27	50	50	50	50	10				
5										濁音発する部分は密着性割れ目部に多い。割れ目は10°、50°~70°系で鉄分汚染の他、一部に3~5mm厚の岩脈併入がみられる。		750	4.00	50	50	50	50	20				
6												7.00	6.00	50	20	50	20					
7	120.80	7.00										7.00	7.00	貫入不能		50	0					3/15